



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キョウデン

コード番号 6881 URL <http://www.kyoden.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 鐘畿

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 鈴木 章浩

TEL 045-929-0501

四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,685	2.4	344	△1.7	284	△19.1	137	△38.4
24年3月期第1四半期	9,457	△3.9	350	△11.7	351	7.0	223	△64.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 170百万円 (△39.4%) 24年3月期第1四半期 281百万円 (△58.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	2.83	—
24年3月期第1四半期	4.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年3月期第1四半期	40,196		10,373		25.8	
24年3月期	39,324		10,348		26.3	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 10,357百万円 24年3月期 10,336百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,500	0.7	950	13.5	900	13.1	500	10.5	10.27
通期	40,000	3.4	2,200	8.7	2,100	9.4	1,200	47.3	24.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	52,279,051 株	24年3月期	52,279,051 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	3,592,530 株	24年3月期	3,592,530 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	48,686,521 株	24年3月期1Q	48,686,521 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興需要等により、一部に緩やかな回復基調が見られたものの、長引く円高や欧州の債務危機等による世界経済への懸念等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2.4%増の9,685百万円、営業利益は1.7%減の344百万円、経常利益は19.1%減の284百万円、四半期純利益は38.4%減の137百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (プリント配線基板事業)

プリント配線基板事業におきましては、世界的な景況感の悪化や新興国メーカーの台頭等で価格競争面においても厳しい状況ではありましたが、販売量の増加や収益力の向上を目指した結果、売上高・利益ともに昨年を上回ることができました。

この結果、売上高は4.0%増の7,976百万円、営業利益は8.7%増の250百万円となりました。

#### (工業材料事業)

工業材料事業におきましては、混和材SPRが需要の回復により前年同期に比べ販売量が増加しましたが、その他混和材、硝子長繊維原料等は需要が伸び悩み販売量は減少いたしました。

この結果、売上高は4.6%減の1,708百万円、営業利益は21.6%減の93百万円となりました

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、40,196百万円となり、前連結会計年度末に比べ871百万円増加しました。主な増加は、現金及び預金の増加270百万円及び建設仮勘定の増加604百万円であります。

負債の残高は29,822百万円となり、前連結会計年度末に比べ846百万円増加しました。主な増減は、支払手形及び買掛金の増加252百万円、未払金の増加404百万円及び借入金の純増加額342百万円であります。

純資産の残高は10,373百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円増加しました。主な増減は、前期決算に係る配当金146百万円及び四半期純利益137百万円による利益剰余金の減少8百万円及び円安による為替換算調整勘定の増加47百万円であります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,227	8,497
受取手形及び売掛金	10,830	10,706
有価証券	500	500
商品及び製品	1,112	1,254
仕掛品	1,076	964
原材料及び貯蔵品	2,295	2,317
その他	855	852
貸倒引当金	△5	△3
流動資産合計	24,890	25,090
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,345	5,367
その他(純額)	5,845	6,508
有形固定資産合計	11,190	11,876
無形固定資産		
投資その他の資産	175	169
その他	3,150	3,142
貸倒引当金	△82	△83
投資その他の資産合計	3,068	3,059
固定資産合計	14,434	15,105
資産合計	39,324	40,196
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,826	5,078
短期借入金	6,996	7,350
1年内返済予定の長期借入金	3,174	3,343
未払法人税等	140	36
賞与引当金	476	237
その他	3,047	3,722
流動負債合計	18,661	19,769
固定負債		
社債	940	870
長期借入金	5,284	5,104
退職給付引当金	1,335	1,377
役員退職慰労引当金	1,307	1,292
負ののれん	276	215
その他	1,171	1,193
固定負債合計	10,314	10,053
負債合計	28,975	29,822

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,358	4,358
資本剰余金	4,159	4,159
利益剰余金	3,512	3,504
自己株式	△681	△681
株主資本合計	11,348	11,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37	17
繰延ヘッジ損益	△1	△1
為替換算調整勘定	△1,047	△999
その他の包括利益累計額合計	△1,012	△983
少数株主持分	12	15
純資産合計	10,348	10,373
負債純資産合計	39,324	40,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	9,457	9,685
売上原価	7,854	8,111
売上総利益	1,603	1,573
販売費及び一般管理費	1,253	1,229
営業利益	350	344
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	0	0
負ののれん償却額	62	62
その他	79	43
営業外収益合計	146	109
営業外費用		
支払利息	83	105
持分法による投資損失	—	10
その他	61	52
営業外費用合計	144	168
経常利益	351	284
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
投資有価証券評価損	—	0
災害による損失	11	—
特別損失合計	11	0
税金等調整前四半期純利益	339	284
法人税、住民税及び事業税	39	18
法人税等調整額	75	125
法人税等合計	114	144
少数株主損益調整前四半期純利益	224	140
少数株主利益	1	2
四半期純利益	223	137

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	224	140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△19
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	62	40
持分法適用会社に対する持分相当額	—	8
その他の包括利益合計	56	30
四半期包括利益	281	170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	279	166
少数株主に係る四半期包括利益	2	3



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プリント 配線基板 事業	工業材料 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,667	1,790	9,457	—	9,457
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,667	1,790	9,457	—	9,457
セグメント利益	230	118	349	(1)	350

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去1百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プリント 配線基板 事業	工業材料 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,976	1,708	9,685	—	9,685
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,976	1,708	9,685	—	9,685
セグメント利益	250	93	343	(0)	344

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益がそれぞれ「プリント配線基板事業」で0百万円、「工業材料事業」で0百万円増加しております。